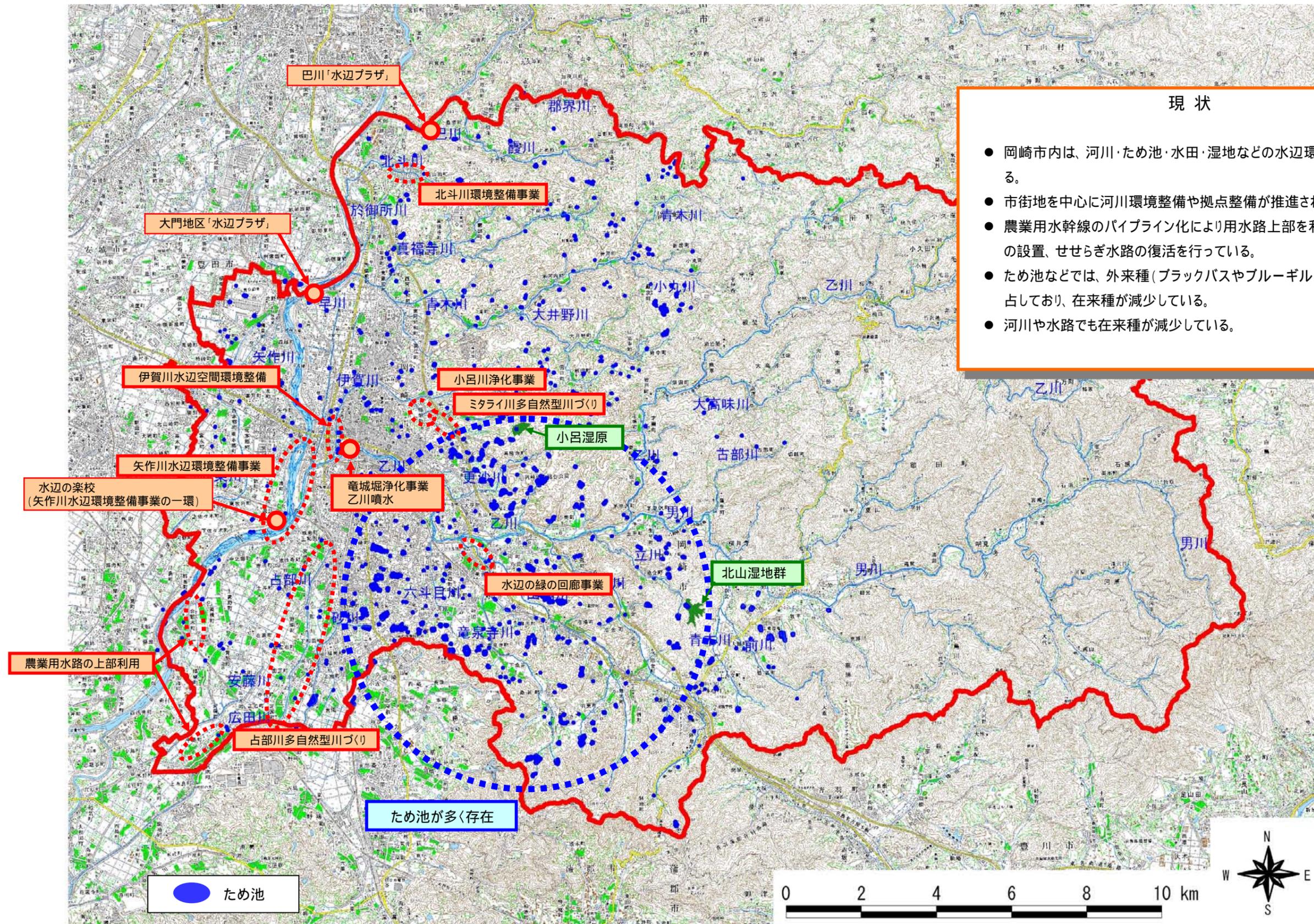


水辺環境について



- ### 現状
- 岡崎市は、河川・ため池・水田・湿地などの水辺環境が豊富である。
 - 市街地を中心に河川環境整備や拠点整備が推進されている。
 - 農業用水幹線のパイプライン化により用水路上部を利用し、遊歩道の設置、せせらぎ水路の復活を行っている。
 - ため池などでは、外来種(ブラックバスやブルーギルなど)が特に優占しており、在来種が減少している。
 - 河川や水路でも在来種が減少している。